



小松市立安宅中学校 学校だより

# 智仁勇

令和8年1月 NO.9

小松市立安宅中学校

校長 山本 幸世

## 猛威を振るうインフルエンザ&最長寒波

先々週末よりインフルエンザの感染が顕著になり、1クラスを授業打ち切りや学級閉鎖の処置となりました。またこの週末は石川県に顕著な大雪による気象情報が発出されました。私立高校の学力検査と重なったので、3年生や保護者の方は気が気ではなかったと思います。天気予報を逐一確認しながら除雪を行う土日でしたが、みなさんも家族の一員として、家の周りや車の雪下ろしなど頑張っていたのではないのでしょうか。感染症も寒波も、北陸ならではのことで、今後もまたこのような状況になる可能性はあります。日頃より手洗い等を丁寧に行い、十分な睡眠と栄養をとって、健康管理をしてほしいと思います。また登下校の際は、歩道が確保できなくなっているの十分気をつけてください。雪のない時と違って車のドライバーもコントロールが効かない時があります。ゆとりをもって行動し、無事に登下校してくれることを願っています。明日からまた寒波が来る予報になっています。心の準備が必要ですね。

## 1年 進路学習「職業人に聴く」

1月16日（金）に1年生の進路学習の一環として「職業人に聴く」を開催しました。小松ロータリークラブ様のご協力を頂き、5名のプロの方をお招きすることができました。あいにく急な欠席者が相次いだため、1クラスのみでの参加でしたが、プロのお話をじっくりと聴くことができました。自分の知らなかった職業のことを詳しく聴いたり、働くうえで大切にしていることなどを聴いたりすることで、「働くこと」について今までとは違う視点で考えられたのではないかと思います。来年の職場体験に向けて具体的なイメージが持てたのではないのでしょうか。

小松かがやき法律事務所様、松寿園様、コマニー（株）様、小松プラント（株）様、北陸エアターミナルビル様、本当にありがとうございました。



## 3年租税教室 ～財務大臣になって予算を作ろう！～

1月19日（月）には3年生の租税教室が行われました。税のプロをお招きし、日本の税金や財政についてお話しをして頂きました。最近ニュースで話題になっていたりドラマで取り上げられたりしていることから、興味をもった人がいるかもしれませんね。税金にはいろいろな種類があって、お家の方や先生方のような大人だけでなく、買い物に行ったときに中学生の皆さんも税金を払っています。その税金はすべて合わせると普段見たこともない、想像もつかない金額になるのですが、一体どのように振り分けられ使われているのでしょうか。後半は各教室に戻り、グループごとにテーマを決めて予算を立ててみるワークショップを行いました。年齢層の違う3つの世代に分けて、それぞれの立場で予算の割り振りを考えたのですが、中学生らしい目線で柔軟に対応を考え、根拠をもって説明をしていました。これからは、若者の新しい視点での考え方が未来を切り拓いていくのだと感じました。がんばれ、未来の安宅人、AIに負けるな！

財務省北陸財務局、国税庁金沢国税局小松税務署、北陸税理士会小松支部の皆様、当日はありがとうございました。



## 社会を明るくする運動 ～フラワーアレンジメントと共に～

1月26日（月）の朝、メッセージと共にフラワーアレンジメントが届きました。小松市校下女性協議会の方から贈られたものです。カードには温かいメッセージが添えられていました。寒い中、四苦八苦しながら無事に学校へたどり着いた皆さんを迎えてくれます。「愛ことば」素敵ですね。

朝の挨拶「おはよう」は  
笑顔を咲かす「愛ことば」  
あなたの元気な「おはよう」に  
固い蕾（つぼみ）もほころんで  
「笑顔の花」があふれます  
～小松市校下女性協議会より～



## 美味しい給食 ありがとうございます！

ある日の給食メニューです。このチキンカツ、揚げたてでとっても美味しかったですね。調理員さんが1つ1つ丁寧に衣をつけて、全校生徒と先生方の分を揚げて下さってるそうです。調理員さんの愛がこもった給食、毎日美味しく食べられるのも当たり前のことではありません。感謝して頂きましょう。

